市報とおかまち
平成21年（2009）August 第105号
TOKAMACHI

だんだん

8.10

第4回大地の芸術祭はじまる

7月26日㈰～9月13日㈰の会期中、十日町市・津南町で第4回大地の芸術祭が行われます。今回は世界40の国・地域のアーティストたちによる、約370作品が里山に展開されます。26日の開会式には約1,000人が集まり、待ちに待った開幕の喜びを分かち合いました。（関連記事2ページ）

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

主な内容

- 大地の芸術祭⑦ …… 2-3
- 第45回衆議院議員総選挙 …… 4-5
- 緊急経済対策・緊急雇用対策／棚田サミット …… 6-7
- めざせ!観光交流都市とおかまちほか …… 8-9
- 個人住民税説明会／コンピュータ入門講座 …… 10-11
- 全国大会出場選手壮行会／協働のまちづくり情報⑰ …… 12-13
- 地域の風～支所からのたより～ …… 14-15
- ときめきネットワーク／元気予報ほか …… 16-17
- まちの話題TOPICS …… 18
- お知らせ・ガイド …… 19-21
- ジュニア芸術祭－倉俣小学校－ …… 22

大地の芸術祭。
越後妻有 ART TRIENNIAL 二〇〇九

第4回 大地の芸術祭 盛大に開幕！

赤倉神楽

いよいよこの夏開幕！ 大地の芸術祭⑦

■問合せ　芸術祭推進室　☎757―2637

7月26日(日)、越後妻有交流館キナーレで大地の芸術祭の開会式が開催されました。

3年ぶりの開催を宣言する式典には、地元の関係者・協力者はもちろんのこと、地域外の協力者や助成・協賛者、国内外の参加アーティストなど約1、000人の多彩な顔ぶれがそろいました。

式典は、実行委員長である関口市長、福武總一郎総合プロデューサー、名誉実行委員長の泉田知事のあいさつの後、北東アジア芸術村のDmoca賞の企画発表、妻有焼公募展のグランプリ発表が行われました。

最後には、アーティストがステージに集まって記念撮影も行われ、芸術祭開幕の華やかな雰囲気を醸し出していました。

開会式の後には、眞田岳彦さんの絲の家プロジェクトのオープニングが行われ、十日町に伝わる伝統芸能「天神ばやし」「水沢の石場かち」「赤倉神楽」が披露されました。

福武ハウス2009

オープニングセレモニー

26日午後4時から、名ケ山の旧名ケ山小学校グラウンドで、福武ハウス2009のオープニングセレモニーが開催されました。

オープニングセレモニーの後、地元の名ケ山集落総出の会場づくりと手作りの郷土料理によるおもてなしがありました。あいにくの雨模様となりましたが、福武總一郎さんを中心に参加作家や芸術祭ツアー客と地元との歓談の輪が広がっていました。

今回の福武ハウスは、日本を代表する7つのギャラリーに中国と韓国のギャラリーが参加しています。いずれも各ギャラリー一押しの作家たちの力作が展示されています。

克雪ダイナモ・アートプロジェクト

オープニングパーティー

7月26日夕方から、東京芸術大学をはじめ、東京大学や大阪大学が連携し、仙田地区で展開する「克雪ダイナモ・アートプロジェクト」オープニングパーティーが旧仙田小学校で行われました。

このプロジェクトは、総勢70人を超える各大学の学生を中心に作品展示やワークショップを行います。展示は旧仙田小学校全体を使っていますので、とても見応えがあります。パーティーには学生や教員のほか、仙田地区の住民も加わり、若さあふれるパフォーマンスや学生によるオリジナルのはっぴが披露されるなど大変にぎやかでした。

ついに完成！

「しゃったぁず・4」地元先行上映会

すべてのロケを市内で行い話題となった「しゃったぁず・4」の地元先行上映会が、7月24日(金)、市民会館で開催されました。当日は、企画メンバーが撮影時の苦労話を語るエピソードトークや主演の池内万作さんら出演者による舞台あいさつも行われ、市民や関係者など約250人が集まりました。

エピソードトークでは、商店街の「せがれ」たちが、しゃったぁずオリジナルメニューを商品化するなど、映画をきっかけに地域が元気になる取り組みが始まっていることを伝えました。

また、母親が市内出身の女優、ちはるさんは舞台あいさつで、多方面にわたり撮影協力をしてくれた身内への感謝、雪まつりにも何回か来たことがある「なじみの十日町」への思いを笑顔で語りました。

上映会では、見慣れた風景が映し出される中、エキストラで出演した自分を探す鑑賞者も多く、終始和やかな雰囲気でした。

酒屋のダメ息子が商店街を再生させようと奮闘する姿をユーモラスに描いたこの作品。畑中大輔監督は、「かわいく仕上がったので、ぜひ多くの皆さんからご覧いただきたい」とPRしていました。映画は芸術祭の会期中、十日町シネマパラダイスで上映されます。

オーストラリアハウス

オープン祝賀会

7月25日(土)、浦田地区の豊田集落でオーストラリア大使館のアンドリュース・リチャード公使や関口市長、集落の住民を招いて、浦田地区協議会主催によるオーストラリアハウスオープン祝賀会が開催されました。

オーストラリアハウスは、大使館や豪日交流基金の全面協力のもと、空家を地域の恒常的な交流拠点へと再生させるものです。

アンドリュース公使は、「アート作品はすばらしい。作品は多くの地域の人々やこへび隊との協働作業で完成しました。ここで芽生えた交流を今後、日豪の交流につなげていきたい」とあいさつしました。作品を展開するルーシー・ブリーチさんほか2人の作家は、浦田に滞在し多くの住民との交流や協力に感謝の言葉を述べました。空家家主の保坂吉郎さんは、よみがえった生家を見てアーティストの感性のすばらしさを語り、「多くの子どもたちに鑑賞してもらい、感性を磨いてほしい」と話しました。

祝賀のうたげでは、浦田小学校児童の英語によるスピーチや歌、地元中学生による豪快な太鼓や地元のお母さん手作りの料理、オーストラリアからは牛肉やワインの提供もあり、終始盛り上がりました。

会期中盤の注目イベント

◆BEATアジア

日時：8月22日(土)午後6時30分～（開場6時）

会場：まつだい農舞台

入場料：3、000円（前売り2、500円）

内容：和太鼓集団「鬼太鼓座」、創作田楽舞い「自然生クラブ」、インドネシアの「カハナン＋イニシスリ＋ビモ・ウィウォハットモ」が出演。彼らが自然の力に突き動かされるように、奏で、舞い、踊ります。

◆語り伝へ唄い繋ぐ日本の心情～UA・人形浄瑠璃・能からのPeacefulmessage～

日時：8月30日(日)午後6時～（開場5時30分）

会場：まつだい農舞台

入場料：3、500円（前売り3、000円）

内容：人形浄瑠璃文楽座技芸員である人形遣いの吉田勘緑、能役者・大江信行、義太夫節浄瑠璃の人間国宝・竹本駒之助、人気シンガーUAの豪華共演です。

第45回 衆議院議員総選挙

投票日
8月30日(日)

最高裁判所裁判官国民審査

①小選挙区選挙→候補者に投票
②比例代表選挙→政党に投票
③国民審査→やめさせたい裁判官に×を付けて投票

第45回衆議院議員総選挙は、8月18日(火)に公示されて8月30(日)に投票が行われます。これからの国の進路を決める大事な選挙です。積極的に投票しましょう。

投票資格

①十日町市の選挙人名簿に登録されている人
②8月30日現在で満20歳（平成元年8月31日生まれ）以上の日本人
③平成21年5月17日以前から十日町市に住民登録している人
※5月18日以降に転入した人は、前住所地の市町村で投票することになります。

入場券

入場券は、はがきでお届けします。はがきは表と裏の下のすみの表示か所をはがすと、三つ折りになった入場券になっています。ミシン目で切り離し、各自、投票の際にお持ちください。入場券がない場合でも投票所で再発行します。

投票

投票の開始は、午前7時からですが、投票の終了時間は、投票所によって異なりますので、入場券に記載してある投票終了時間と投票所をよく確認して投票してください。
※字が書けない人は、申出により投票管理者の指定した係員から書いてもらい、投票することができます。

期日前投票・不在者投票

投票日当日、都合により投票所に行けない人は、期日前投票または不在者投票ができます。入場券が届いていない人も投票はできますが、届いていたら忘れずにお持ちください。印鑑は不要です。

■期日前投票
宣誓書の提出が必要ですが、その場で直接投票箱に投票することができます。期日前投票所は次のとおりです。都合の良い投票所で投票してください。

■期日前投票所
●十日町保健センター（市役所本庁隣）1階　選挙事務室
●川西地域活性化センター（川西支所裏）1階　地域活動室
●中里支所3階　中会議室
●松代支所1階
●松之山支所1階

■不在者投票
指定病院・老人ホームなどに入院・入所している人や、学生・仕事などで十日町市を離れている人、郵便などによる不在者投票対象者の人は、投票用紙を専用封筒に封入して署名する不在者投票となります。
※指定病院・老人ホームなどに入院・入所している人は、病院・施設の担当者に申し出てください。

■日時　8月19日(水)～8月29日(土)の毎日、午前8時30分～午後8時
※ただし、国民審査の期日前投票（または不在者投票）は、8月23日(日)からになります。

郵便などによる不在者投票

次のいずれかに該当する人は、郵便による不在者投票ができます。ただし、事前に「郵便投票等証明書」の交付を受ける必要があります。この証明書は交付の日から7年間（要介護者は介護認定の有効期間）有効です。
①身体障害者手帳に次のいずれかの障がいが記載されている人
・両下肢、体幹または移動機能の障がいの1級または2級
・心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障がいの1級または3級
・免疫の障がいの1級から3級
②戦傷病者手帳に次のいずれかの障がいが記載されている人
・両下肢、体幹の障がいの特別項症から第2項症
・内臓機能の障がいの特別項症から第3項症
③介護保険の要介護度状態区分が「要介護5」と記載されている人
※郵便などによる不在者投票の請求期限は、投票日の4日前の8月26日(水)です。

郵便などによる投票の代理記載制度

郵便などによる不在者投票ができる人のうち、次のいずれかに該当する人は、代理記載制度を利用することができます。
①身体障害者手帳に次の障がいが記載されている人
・上肢あるいは視覚の障がいの1級
②戦傷病者手帳に次の障がいが記載されている人
・上肢あるいは視覚の障がいの特別項症から第2項症

開票

日時：8月30日(日)　午後9時～
会場：市総合体育館
※開票状況は、十日町市のホームページ（http://www.city.tokamachi.niigata.jp/）に随時アップするほか、開票所でも公表します。

●問合せ
十日町市選挙管理委員会（十日町保健センター1階）☎757－3191
または各支所の選挙管理委員会事務所

高速インターネット（フレッツ光）サービス提供開始のお知らせ

十日町局舎の一部サービス未提供地域について、サービス提供開始日がＮＴＴ東日本より発表されましたのでお知らせします。

◆サービス提供開始日
９月１日(火)　※今回の発表により、市内のどこに暮らしていても高速インターネットに接続できるようになります。

◆高速インターネット加入申込み方法
加入を希望する人は、ＮＴＴ東日本へ申し込んでください。
〈電話による申込み〉
0120-116116（通話料無料）受付時間　午前９時～午後９時

◆高速インターネット加入お誘い電話への対応
高速インターネットのサービス受付が開始されたことにより、市が取りまとめた「仮申込書」への回答内容にかかわらず、ＮＴＴの代理店から加入お誘いの電話がかかってくる可能性があり、
■『申し込まないにチェックしたのに電話がきた』
■『仮申込書を提出していないのに電話がきた』
ということが予想されます。
電話があったときには、加入を希望する人は「加入する」旨を、検討中であれば「検討中である」ことを伝えてください。加入を希望しない場合は、はっきりと断ってください。なお、仮申込書に『申し込む』として提出した世帯へは、ＮＴＴ東日本から、受付開始時期に合わせてダイレクトメールや電話などによる連絡が入ります。

◆問合せ：総合政策課地域情報化推進室　☎757-3196

地域おこし協力隊員を募集しています

地域おこし協力隊員とは、過疎や高齢化により、地域活動が厳しい集落の支援を行うことを目的とし、市が募集するものです。
応募条件は三大都市圏（東京、名古屋、大阪）などの都市圏に住んでいる人で、住民票を十日町市に移すことができる人です。募集要項の詳細については、担当まで問い合わせるか、十日町市ホームページまたはJOIN（移住・交流推進機構）のホームページをご覧ください。
都市部に住んでいて、十日町市に戻りたいと考えている親せきや友人・知人の皆さんにもご紹介ください。

●問合せ：総合政策課企画政策係
☎757-3193

中小企業向け

緊急経済対策・緊急雇用対策のお知らせ

■問合せ：産業振興課　☎757-3139

中小企業向け緊急経済対策として８月から次の事業を実施します。

販路拡大助成金交付事業

市内の事業所が自社製品・技術などの販路拡大を図るため、展示会や見本市などに独自に出展する場合、その経費の一部を1回に限り助成します。

○助成対象者

市内に本社または主たる事業所・工場を有する中小企業者など

○助成対象経費

出展料、出展時用品レンタル料

○助成金上限額

20万円（助成対象経費の2分の1以内）

新規ビジネス応援助成金交付事業

経済産業省・中小企業庁の「地域力連携拠点事業」で、新規ビジネスを行うために事業計画を策定し、新たな事業に取り組んでいる中小企業者または個人を支援します。

○助成対象経費

新規ビジネスのための設備（機械装置・工具器具の購入やリース・据付費など）に要する経費

○助成金上限額

１００万円（助成対象経費の２分の１以内）

空き店舗活用促進補助金交付事業

市内の空き店舗を活用して事業を営む事業者に対し、店舗賃借料の一部を補助します。

○補助対象者及び補助要件

・情報通信業、小売業、飲食業、サービス業（娯楽業などを除く）を行う中小企業者または個人

・21年7月1日から23年3月31日までの間に、空き店舗の賃貸借契約を締結し、そこで事業を行うこと

・午前中（おおむね午前11時まで）に営業を開始すること

・店舗移転したことにより、移転前の店舗が空き店舗とならないこと（支店などの出店の場合は、1店舗のみ対象とします）

○補助金上限額

月額5万円（月賃借料の2分の1以内）※補助期間12か月間

起業家フォローアップ事業補助金交付事業

新規創業に取り組む事業者などに対し、中小企業診断士などから指導を受ける場合に、その経費の一部を補助します。

○補助対象者

「十日町市新規ビジネス応援事業」「十日町市新商品等開発支援事業」「十日町市空き店舗活用促進事業」で新規創業に取り組む事業者など

○補助金上限額

3万円（補助率10分の10）※1回限り

緊急雇用対策を実施しています！

市では、昨今の景気後退により失業した人の雇用の場を確保するため、国の緊急雇用対策予算を活用した事業による、6か月未満の臨時職員採用を行っています。

本年度はこれまでに18事業を実施し、約50人から業務に従事してもらっています。

そのほか、中越大震災復興基金などを活用した臨時職員採用を合わせると、今年に入って約１１０人の臨時的な雇用を創出しました。しかし、雇用情勢は依然として厳しい状況が続いていることから、今後も一般事務・現場作業などの分野で数十人程度の臨時職員採用を検討しています。

具体的な人数など詳細については、改めて市報などでお知らせします。

大地の芸術祭2009 案内業務の様子

第15回 全国棚田（千枚田）サミット実行委員会からのお知らせ その2

●問合せ　実行委員会事務局　☎597―2222

全国棚田サミットで棚田見学会を開催します

10月16日㈮・17日㈯に市内で開催される第15回全国棚田（千枚田）サミットでは、さまざまな行事が開催されます。その中でも参加者の注目を集めるのが、16日に行われる「棚田見学会」です。

棚田サミットで行われる「棚田見学会」は、バスで市内の代表的な棚田を見学し、その棚田の耕作者と全国からの参加者が交流を行います。

参加者を迎えるために関係者、特に地元住民から多くの協力を得ながら準備を進めています。

棚田見学会【松代コース】

松代コースは、松代総合体育館から出発して星峠区にある星峠体験交流施設「きゃっしい会館」で下車し、星峠集落を回りながら『星峠の棚田』まで歩いて見学します。『星峠の棚田』は現在放映中のＮＨＫ大河ドラマ「天地人」や、今年4～6月まで放送されていた「サザエさん」のオープニングでも使われた全国でも有名な棚田です。今回は『星峠の棚田』で中山間地仕様の農機具展示・実演を開催します。

次に蒲生区にある『儀明の棚田』をバス車中から見学し、「早稲田大学セミナーハウス」で下車します。そこから『蒲生の棚田』を見学します。

『蒲生の棚田』は『星峠の棚田』に並ぶ、松代地域では全国的な知名度を持つ棚田で、多くのカメラマンが撮影に来訪します。『儀明の棚田』は、春の棚田に咲く山桜が棚田の水面に映る姿が有名です。

『星峠の棚田』や「早稲田大学セミナーハウス」では、それぞれ地元の皆さんによるおもてなしで参加者を歓迎します。

蒲生の棚田

棚田見学会【松之山コース】

松之山コースは、『新田の棚田』見学コースと『留守原の棚田』見学コースに分かれます。

『新田の棚田』コースは、松代総合体育館を出た後、新田集落の『新田の棚田』に向かいます。『新田の棚田』は、市外からのボランティアが棚田の耕作に参加し、棚田を維持しています。

『留守原の棚田』は、天水島集落の『留守原の棚田』に向かいます。『留守原の棚田』は松之山温泉組合の支援を受けて管理されている棚田で、棚田にあるかやぶき小屋が特徴です。また、新潟米の宣伝などに多く使われています。

その後は両コースとも「森の学校キョロロ」に向かいます。キョロロ内を見学するほか、当日開催中の棚田展を観覧します。屋外では、隣接の水田で農機具展示・実演を開催するほか、当市を代表する自然景観地「美人林」を散策する予定です。

各コースでは地元の皆さんによるおもてなしで参加者を歓迎します。市民の皆さんも、おもてなしの心で迎えていただきますよう、ご協力をお願いします。

棚田サミット開催行事に参加しませんか

棚田サミットは2日間にわたり開催され、多くの行事が行われます。

サミット（開会式と基調講演、現地棚田見学会、分科会、事例発表、分科会のまとめ、閉会式）への参加には1人3、０００円が必要で、全体交流会の参加には4、０００円が必要になります。市民の皆さんは、開会式・基調講演に無料で入場できますので、ぜひご参加ください。

◆開会式・基調講演

日時：10月16日午後0時30分～2時

会場：松代総合体育館

入場料：市民無料　※事前に申込みが必要

基調講演：「中山間地域の農業構造改革～もうひとつの農業を考える～」

講師：酒井富夫さん（富山大学極東地域研究センター教授）

申込み期間：8月17日㈪～31日㈪

申込み・問合せ：農林課農業企画係（☎757―3120）または各支所農林建設課

※当日は駐車場が混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。

※現地棚田見学会、分科会、事例発表、分科会のまとめ、閉会式には一部有料で参加できます。詳細は問い合わせてください。

めざせ！観光交流都市とおかまち ⑦

観光交流課　☎757-3100

～おもてなしの心の大切さについて学ぶ講演会が開催されました～

うまさ ぎっしり 新潟

新潟DCのシンボルマーク

7月16日㈭、㈶日本交通公社提携講師の権代美重子さんを招いて、2009新潟県大観光交流年特別講演会を開催しました。おもてなしの心の大切さについて、分かりやすく説明してもらいました。講演の内容を皆さんに紹介します。

■観光は「時代を映す鏡」

現在の少子高齢化の時代において、観光の傾向は「リピーター化（再来訪）」「滞在化」「外国人観光客誘致」となっています。十日町市に何度も来たいと思わせて、連泊してゆっくり過ごしてもらい、外国人観光客にも目を向けて魅力を発信していくことが重要になります。

旅行形態も全体の8割が団体旅行から個人旅行にシフトしています。また、定年後の夫婦による旅行客が増えているため、時間とお金の使い方にこだわりを持つ傾向があります。特に団塊の世代では、日本の原風景を訪ねる旅に関心が高まり、まさに当市はその観光資源を十分に兼ね備えた地域といえます。

■「ホスピタリティ」と「おもてなし」

ホスピタリティとは、自主性・互恵性・無償性が基本で、喜んでもらうことを自分の喜びとする自発的な親切さを意味しています。

おもてなしとは、「裏表なし（心からの歓待）」、「持てなし（ごちそうする）」、「意識的に見せる（しつらえ、しかけ、ふるまい）」、「以て成す（自分の自慢を明確にする）」ということを意味しています。

相手に対し、歓迎の気持ちと地域の魅力を意識的に明確に見せることが大切となります。

■おもてなしの基本と次の一歩！

宿泊施設や観光施設に従事する人たちの接客の基本は①徹底した清潔さ②毎日が初日という気持ち③笑顔とあいさつの徹底です。これらは一流ホテルや東京ディズニーランドの接遇マニュアルにも記載されています。

また、観光客に当市ならではの経験、感動を味わってもらい、パンフレットだけでは伝えられない魅力を伝え、そしてその人となじみとなることが、リピーター客の増加に結び付いていきます。

最後に飲食店や宿泊施設などは、特徴を明確にして自分の看板を持つことが重要というアドバイスで結びとなりました。

講演会の様子

暑中見舞いなどに、観光絵はがきをご利用ください

今年は、大地の芸術祭や全国棚田サミット、新潟デスティネーションキャンペーンなどが開催されます。この新潟県大観光交流年を契機に、大勢の観光客から当市を訪れてもらうため、市内の観光名所やイベントなどを紹介した夏用の観光絵はがきを作成しました。7月25日号の市報で同封した観光絵はがきを、ぜひ市外の友人や知人に暑中見舞いなどでご利用ください。

※秋用の観光絵はがきは9月号の市報に同封する予定です。皆さんから観光PRの協力をお願いします。

夏用の観光絵はがき

第30回十日町市観光写真コンテスト審査結果

7月14日㈫、本町分庁舎で第30回十日町市観光写真コンテストの審査が行われました。今回から新たに「棚田」「イベント・まつり」「フリー」の3部門に分けて募集され、各部門合わせて市内外から75人260点の応募がありました。審査結果は次のとおりです。（敬称略）

◎推薦　フリー部門
福崎　均（十日町市）【春の訪れ】

◎特選　棚田部門
髙橋　健吉郎（十日町市）【田植え】

◎特選　イベント・まつり部門
茂野　誠一郎（十日町市）
【祈りを込めて】

◎入選（8点）　※50音順

棚田部門		イベント・まつり部門		フリー部門	
江部　堅市	（南魚沼市）	小川　雅文	（新潟市）	相田　保	（三条市）
田村　正信	（上越市）	栗田　進	（群馬県太田市）	早川　昭雄	（長岡市）
		山田　英雄	（静岡県静岡市）	和田　實	（小千谷市）

いっしょに考えましょう！

起業家支援総合相談窓口を開設します

創業や新ビジネス・新分野事業への展開、新商品開発などを考えている個人や事業所をサポートするため、「起業家支援総合相談窓口」を開設します。

相談窓口は、農林課・農林課6次産業振興室・産業振興課・産業振興課雇用開発室の職員が合同で対応し、起業に関する相談をいっしょに考え、情報提供・情報交換を行います。

「何か始めたい！」「新しい分野に進出したい！」「新商品を開発したい！」「他産業と連携できないか？」「受けられる支援はないか？」など、何でも結構です。ぜひご相談ください。

●**窓口開設日**：8月17日㈪～
●**利用方法**：
電話で事前に申し込んでください。
調整のうえ、相談日時を決定します。
●**相談会場**：本町分庁舎

●申込み・問合せ
農林水産業に関すること：農林課6次産業振興室　☎757-3120
農林水産業以外に関すること：産　業　振　興　課　☎757-3139

年金からの個人住民税の特別徴収の説明会を開催します

10月から公的年金に対する個人住民税（市・県民税）が特別徴収（天引き）されます。

該当となる人には、既に納税通知書で特別徴収を行う社会保険庁などの年金支払者と税額をお知らせしています。この特別徴収に係る説明会を各地域ごとに次の日程で開催します。

なお、今回該当となる人には、個別にもご案内します。該当とならない人もぜひご参加ください。

地域	開催日	時　　間	会　　場
十日町	8月28日(金)	午前10時～10時50分	飛渡公民館
	8月31日(月)	①午前10時～10時50分 ②午前11時～11時50分	大井田コミュニティセンター
	9月1日(火)	①午前10時～10時50分 ②午前11時～11時50分	中条公民館
	9月2日(水)	午前10時～10時50分	吉田公民館
	9月3日(木)	午前10時～10時50分	老人福祉センター平成園
	9月7日(月)	午前10時～10時50分	関浅集落開発センター
	9月8日(火)	午後2時～2時50分	東下組地区生活改善センター
	9月9日(水)	①午前10時～10時50分 ②午前11時～11時50分	川治公民館
	9月10日(木)	①午前10時～10時50分 ②午前11時～11時50分	水沢公民館
	9月11日(金)	①午前10時～10時50分 ②午前11時～11時50分	下条公民館
	9月14日(月)	午前10時～10時50分	老人福祉センター羽根川荘
	9月15日(火)	午前10時～10時50分	吉田ふれあいスポーツセンター
	9月16日(水)	午前10時～10時50分	情報館
	9月18日(金)	①午前10時～10時50分 ②午前11時～11時50分	市民会館
川西	9月4日(金)	午前10時～11時	上野地区コミュニティセンター
	9月8日(火)	午前10時～11時	川西高齢者コミュニティセンター
	9月10日(木)	午後2時～3時	千手中央コミュニティセンター
	9月11日(金)	午前10時～11時	中仙田コミュニティセンター
中里	9月3日(木)	午前9時15分～10時15分	中里公民館貝野分館
		午後1時30分～2時30分	倉俣集落開発センター
	9月4日(金)	午前9時15分～10時15分	小出生活センター
		午後1時30分～2時30分	中里支所
松代	9月2日(水)	午後1時30分～2時30分	室野克雪管理センター
	9月3日(木)	午後1時30分～2時30分	犬伏集落センター
	9月4日(金)	午後1時30分～2時30分	松代支所
松之山	9月4日(金)	午前10時～11時	松之山支所
	9月7日(月)	午前10時～11時	天水島集会所
	9月8日(火)	午前10時～11時	浦田克雪管理センター

※公的年金からの特別徴収制度については、市報6月25日号でお知らせしましたので、そちらもご覧ください。

◆問合せ　税務課市民税係　☎757-3716　または各支所市民課税務収納係

平成21年度情報館主催

コンピュータ入門講座 後期 受講者募集

いよいよ、市内のどこでも高速インターネットに接続できる環境が整います。市民の皆さんから、気軽にパソコンやインターネットを利用してもらうきっかけとして、情報館でのコンピュータ研修を開催します。前期には、11講座に延べ135人の受講がありました。パソコン操作とインターネット利用のための基礎講習のほか、ワード（文書作成）やエクセル（表計算）の入門講習コースもあります。情報館のパソコンを実際に操作しながら学習できますので、気軽に参加してください。

■**対象**　パソコン初心者で、マウスやキーボード操作に不慣れな人や、文書作成や表計算などアプリケーションソフトの基本操作を覚えたい人。

■**講座**　講習は1日2時間で3日間のコースです。定員は各講座先着18人で、会場は情報館です。日程詳細は一覧表のとおりです。

■**受講料**　1講座　4,000円（テキスト代込み）

■**申込み方法**

電話または情報館の窓口で受け付けます。

■**申込み期間**

8月11日(火)～25日(火)　午前9時30分～午後5時

※定員になり次第締め切りますが、定員に達しない場合は26日(水)以降も電話・窓口で随時受け付けます。なお、申込みが5人以下の講座は中止することがあります。

■**申込み・問合せ**

十日町情報館（〒948-0072　十日町市西本町2）

☎750-5100

講　座　名	講　習　日　程	時　間
パソコン・インターネット入門（WindowsVista）	9月8日(火)・9日(水)・10日(木)	午後2時～4時
	9月15日(火)・16日(水)・17日(木)	午後7時～9時
	10月14日(水)・15日(木)・16日(金)	午後2時～4時
	10月20日(火)・21日(水)・22日(木)	午後7時～9時
ワード2007（文書作成）入門	9月15日(火)・16日(水)・17日(木)	午後2時～4時
	10月14日(水)・15日(木)・16日(金)	午後7時～9時
	10月27日(火)・28日(水)・29日(木)	午後2時～4時
	11月10日(火)・11日(水)・12日(木)	午後7時～9時
エクセル2007（表計算）入門	10月20日(火)・21日(水)・22日(木)	午後2時～4時
	11月17日(火)・18日(水)・19日(木)	午後7時～9時

全国大会出場選手壮行会開催

7月24日㈮、十日町保健センターで、夏季各種全国大会に出場する選手の壮行会が行われました。大会・選手は次のとおりです。

（敬称略）

◎第62回全国高等学校陸上競技対校選手権大会（7月28日㈫～8月2日㈰／奈良県奈良市）
内山政徳（安塚高松之山分校）、相馬由佳（十日町高）、山田隆寛（十日町総合高）

◎第36回全国高等学校空手道選手権大会（8月4日㈫～7日㈮／兵庫県姫路市）
相沢祐樹（十日町高）

◎第9回全日本少年少女空手道選手権大会（8月8日㈯～9日㈰／東京武道館）
村山萌依（吉田空手教室）、太田璃奈（水翔塾）、矢野智夏子（十日町空手道協会）

◎第25回わんぱく相撲全国大会（8月2日㈰／両国国技館）
片桐瞬（橘小）、根津和紀（西小）、藤ノ木颯（東小）

◎第87回全国高等学校相撲選手権大会（8月1日㈯～3日㈪／京都府京都市）
村山大洋、大熊夏輝、橋本拓実、金井極（以上海洋高）

◎第62回全日本バレーボール高等学校女子選手権大会（8月2日㈰～6日㈭／奈良県大和郡山市ほか）
田中優美（帝京長岡高）

表彰おめでとう
交通安全功労者知事表彰

水澤　榮治さん
（西寺町・77歳）

水澤さんは46年間十日町地区交通安全協会の役員として、地域の交通安全に多大の貢献をしました。「みんなが交通ルールを順守し、事故を起こさないよう事故に遭わないよう注意することが交通戦争に打ち勝つことです」と話していました。

公共交通マップをご活用ください

市では、公共交通の利用促進を目的に「十日町市公共交通マップ」を作成しました。マップにはバスの運行経路や時刻表を掲載しています。外出の際には、バスなどの公共交通機関を積極的にご利用ください。なお、マップは今号の市報といっしょに配布しているほか、市役所本庁・本町分庁舎・各支所・中央公民館などでも配置していますので、追加で必要な場合はご利用ください。また、マップに関するご意見などがありましたらご連絡ください。

●問合せ：総合政策課企画政策係　☎757―3193

集中豪雨などによる河川の増水にご注意ください

思わぬ大雨で河川・道路がみるみるうちに増水することがありますので、次のことに気を付けましょう。

◆危険と感じたらすぐに自主避難を
◆早い段階での通報
◆水深が腰まである場合、無理せず高い所で救助を待つ（安全に大人が避難できるのはひざ上程度まで）
◆長い棒を使って、水面下の安全を確認（冠水した道路を歩行中、マンホールや溝に気が付かずに落ちる場合がある）

洪水は地震と違って、気象情報により予測がつくものです。いざというときの準備をしておいてください。

●問合せ
十日町警察署　☎752-0110
総務課防災安全室　☎757-3197
十日町地域消防本部　☎757-0119

協働のまちづくり情報⑰

プロジェクトチーム。モデル事業が始動

協働のまちづくり推進プロジェクトチームの21年度の活動が本格化し、昨年度モデル事業候補となっていた11の事業について、具体化へ向けた再検討が進められています。

一部ではモデル事業が実施され、いよいよ具体的な事業が始まりました。

芸術祭作品や下条地区の魅力を紹介する拠点ー下条インフォメーションセンター（下条温泉みよしの湯）

花と野菜でおもてなしー三ヶ村いきいき再生会（旧飛渡第二小学校）

おもてなしで力を結集

協働のまちづくりモデル事業の第一弾として取り組みが進められている大地の芸術祭地域おもてなし事業補助金事業。事業実施予定者が一堂に会して情報交換したアイデア交歓会などを経て、採択された取り組みは68件にのぼります。

案内看板やマップを作って作品や地域を紹介する事業や、無料休憩所を設けて飲み物や食事などを提供する事業など、さまざまなアイデアで来訪者をもてなそうという取り組みが市内全域で展開されています。

下条地区では、地区振興会をはじめ、商工会や有志の会が一丸となって事業を展開。作家や地域内外との交流を進めています。

下条温泉みよしの湯にはインフォメーションセンターが設けられ、芸術祭全体の情報提供をするほか、下条地区でこれまでに展開された作品をはじめ、地区の魅力を紹介する写真や物産が展示されています。

「長岡市や新潟市など県内の人のほか、東京、北海道、九州など全国各地からお客さんが来ています。希望があれば作品めぐりのバスも出してガイドしますよ」と楽しそうに語るのは大渕英雄さん（73歳）。同席する角山俊文さん（70歳）も、「振興会を中心に商工会青年部や市の職員など、地区の人たちがこぞって参加しています。これまで以上に下条地区が活性化するのは間違いないですて」と笑います。

来訪者のもてなしを通じて地域の協働を進め、活性化に結び付けようという流れが、ごく自然に生まれているようです。

向井山朋子さんの作品が展示されている旧飛渡第二小学校（山新田）の敷地内には、三ヶ村いきいき再生会（宇田ケ沢・中条菅沼・山新田）による花の植栽や、特産品売り場を兼ねた無料休憩所が設けられています。「寄っていがねかの」。地域の人たちの気さくな声かけや花の無料配布などのサービスもあり、訪れる人たちの心を和ませています。

ほかにも、多くのもてなしの現場がありますが、芸術祭終了後、これらの取り組みをとおして得られたノウハウや課題を持ち寄る機会を設ける予定です。そのうえで、今後の来訪者に対するもてなしや、新たな連携と情報共有のあり方を検討し、次のステップの協働のまちづくりに反映していきます。

■問合せ　総合政策課協働のまちづくり推進室　☎757―3693（内線235）

まつだいステーション

松代支所
☎597-2220

特産品で松代をPR
世田谷区民まつりに参加

毎年8月の第1土・日曜日に開催される「せたがやふるさと区民まつり」（今年は8月1日・2日開催）に、松代地域から約40人が参加しました。区民まつりは馬事公苑（上用賀）を会場に、2日間で約40万人の人出でにぎわう区民による手づくりの祭りです。

中でも人気を呼ぶのが、世田谷区と交流のある自治体が出店する「ふるさと物産展」。松代地域からも毎年、農家や特産品生産者が自慢の産品をそろえて参加しています。「松代の新鮮な野菜が今年も来ましたよ～！新潟のお米で造ったどぶろくはいかがですか～！」と元気な声が飛び交います。会沢集落の小野島幸市さん（71歳）は、「区民まつりに参加するようになって10年くらいになるかな。顔見知りの人もできて、わたしらが来るのを楽しみにしてくれているようだし、持ってきた野菜はほぼ完売です（笑）」といきいきとした表情で話していました。

松代地域と世田谷区の交流は平成2年から始まり、来年は20周年を迎えます。

「ふるさと物産展」新鮮な野菜や特産品を求めて人だかりが絶えません

大地の芸術祭イベント情報
「こだまする風景／里山の夏2009」

♪ライブ♪

楽器と遊具を一体化したアート作品「サウンド・パーク」（作品№157）。この作品のために書きおろされた大場陽子の新曲を、サクソフォン奏者・鈴木広志が世界初演します。

●**日時**：8月23日㈰　午後5時30分開演
●**会場**：サウンド・パーク作品内
●**入場料**：1,000円（ワンドリンク付き）

※受付は「砦61」（作品№158）の前で午後5時～

♪ワークショップ♪

ライブ前日に演奏者と作曲家が講師となって音のワークショップを行います。参加者は演奏者となってライブに参加できます。

●**日時**：8月22日㈯
午後3時30分～5時30分
●**集合場所**：まつだい「農舞台」ピロティ
●**参加費**：無料　※予約が必要です
●**申込み・問合せ**：「大地の芸術祭の里」総合案内所　☎595-6688

松代の自然 54
オオヒゲナガカリヤスモドキ

植物界には「リュウグウノオトヒメノモトユイノキリハズシ（別名アマモ）」という21字もある名前のものがありますが、「オオヒゲナガカリヤスモドキ」も13字と長く、方言名で呼べばドウノゲと短くなります。一般にはカリヤスと呼ばれ、かやに似た草で茎の質が柔らかくて刈りやすいのでこの名が付きました。日本海側の多雪地帯の特性で、このような長い名前の植物に変化しているようです。雪の少ない地方では、かや屋根の材料に加える土地もありますが、当地では若いうちは牛馬の飼料にし、後は刈り草としてたい肥に積んでいました。

この植物に含まれる黄色の色素を刈安染（かりやすぞめ）の染料にすると資料にあります。黄八丈という八丈島特産の絹織物の染め物の原料はカリヤスと呼ばれる草ですが、コブナグサ（上の絵）という雑草の別名です。はたしてこのカリヤスはどちらが本家なのか疑問ですが、当地のドウノゲは今は利用価値もなく、山野に生えては枯れるのみです。

（文と絵　高橋八十八）

コブナグサ

なかさとファンクラブ通信

中里支所
☎763-3111

伝統文化を継承　七ツ釜まつり

水の神様の大蛇が住み着いているといわれる七ツ釜。この七ツ釜の公園で、7月19日㈰、七ツ釜まつりが行われました。まつりは七ツ釜から水をくんで祭壇に奉納する水取り神事で始まり、夏場に水不足にならず、田畑が潤うよう祈願しました。

田代神楽の上演では力強い獅子舞や天狗の舞、ひょうきんなおじいさんとおばあさんの狂言、そして笛や太鼓の音色に合わせ舞うしなやかな神楽踊りなどが会場を沸かせました。神楽踊りをした桑原信子さん（田代・53歳）は、「昨年から田代婦人会で神楽踊りを踊っています。1か月前ころから毎晩練習を積みましたが、今年は着物と帯を新調したので、みんな張り切っていました。踊りの間、舞台に上がらない婦人会の人たちが店番を引き受けてくれ、みんなで力を合わせたおかげで、今日の舞台も成功できました」と話していました。今回披露された神楽は近々老人ホームで慰問講演を行うほか、将来的に市内各地で受け継がれてきた神楽との交流講演の計画があるそうです。

出店ではこのまつりの名物、山菜汁や山菜おこわなどが販売され、大盛況。そのほか魚のつかみ取りや福まきがまつりを盛り上げました。

獅子舞の舞い込み

神楽踊り

「ドーム中里き☆ら・ら」で満点の星空を見よう！！

12回以上の子どもは天文博士認定！

毎年7月に、一年に12回以上投影を見た子どもたちを天文博士として認定し、表彰しています。君も星空の博士になろう！

今年は6人が天文博士に！

毎月変わる番組 しかも「星空散歩」と「企画番組」の2本立て！！

星空は毎月変わるもの。プラネタリウムも毎月、星空と番組の内容を変えています。ぜひ星で季節の移り変わりをお楽しみください。8月の投影は、16日㈰・23日㈰いずれも午前11時から45分間。中学生以下は1回100円、高校生以上は1回200円です。団体投影もできます。詳しくは、中里公民館（☎763-2493）へ問い合わせてください。

チマキ、あんぼでおもてなしを

地域の伝統食あんぼやチマキを次世代に残したいという思いから、地域の主婦たちが集まり「米粉工房米土里夢（まいどりーむ）」を7月25日㈯に開店しました。これは3年前、地域づくり団体「なかさと夢ネット」の有志が米粉料理の研究を始めたことがきっかけ。上山集落にある空店舗を拠点に、魚沼産コシヒカリの五色チマキやあんぼなどを提供しています。代表の鈴木ミエ子さんは、「食材は国産にこだわっています。おいおいは、100％十日町産で作りたいです。この工房にいろいろな人が集まって、人と人とをつなぐ場所になってくれたら」と話していました。

一つ一つ丁寧に作っています

ときめきネットワーク ㊿

元気なお年寄りに支えられて

小さいころから料理を作るのも食べるのも大好きでした。地元の高校を卒業後、母の勧めもあって県内の栄養士専門学校に進学しました。学校卒業後に松代で1年間働いた後、現在の職場に就職して5年になります。

栄養士兼事務員として献立のチェックや栄養面の指導のほか、管理業務を行っています。みよし台は食事や温泉付きの高齢者のアパートで、入居している人は元気な人がたくさんいます。みよし台の見学や入居希望はいつでも大歓迎です。施設内には畑もあり、みんなで野菜を育てています。もぎたての野菜を漬物などにして食事のときに出すと喜んでくれるのがうれしいですね。

家には4歳と1歳の子どもがいて、充実した日々を過ごしています。入居者の皆さんのお世話をすると、いつも私の方が元気をもらっています。皆さんのように、私も多趣味で元気なおばあちゃんになりたいですね。

髙橋　香苗 さん
1981年生
社会福祉法人十日町福祉会
ケアハウスみよし台勤務

先月の瀧澤誠さんからのバトンタッチ。

エコ生活チャレンジ ⑤

市民生活課環境政策室　☎757-3740

ごみ減量のすすめ⑤

「私のごみ減量作戦」募集！

４月から、『ごみ減量のすすめ』を掲載していますが、一人ひとりが環境にやさしい生活を心がけ行動することが、ごみの減量につながります。生ごみや紙くずの減量にしても、地域や家庭の事情により方法は異なると思いますが、「自分なりにできる方法でやる」のが継続のコツです。

市民環境会議では、皆さんの「私のごみ減量作戦」のアイデアを募集しています。今、CO_2削減へ向けて、行政や事業者がレジ袋削減への取り組みなどに力を入れていますが、消費者からの協力が不可欠です。「私のごみ減量作戦」を設定して、皆さんもできることから始めてみませんか。

ごみ減量作戦の例

○紙類は小さい物も封筒に入れて、資源回収に出します。
○野菜くずや果物の皮は細かく刻んで、夏場は畑や花の肥料に、冬場はファンヒーターの前で乾燥させて春に花畑へ。燃えるごみを出すときも、ひと手間かけて乾燥させれば量が減ります。
○スーパーへは常に買い物袋を持参します。いつもバッグに使用済みレジ袋を２～３枚しのばせ、ほかの商店での買い物や旅先でもできるだけレジ袋は断ります。　など

※「私のごみ減量作戦」のアイデアは市民生活課環境政策室（☎757-3740　FAX752-6924）で受け付けています。

あいどるキャッチ 50

勝又　悠太 ちゃん　かつまた　ゆうたちゃん　平成20年７月10日生まれ　昭和町２　（写真右）

しっかり者の唯（ゆい）お姉ちゃんが大好きなゆうたちゃんは、名前の“悠”のとおり、ゆったりとマイペースな男の子。先日、生まれて初めて海に行って、海の大きさにちょっとビックリしたゆうたちゃんです。

星野　芽依 ちゃん　ほしの　めいちゃん　平成20年７月28日生まれ　十日町栄町

大好きなパパとハイハイで追いかけっこをするのが日課のめいちゃん。最近はつかまり歩きができるようになって、お気に入りの手押し車で毎日カタカタと元気いっぱいに歩いています。

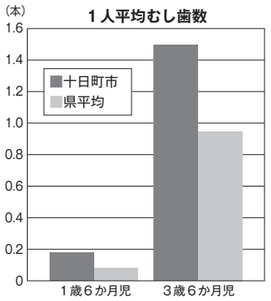
元気予報

問合せ　健康支援課母子保健係　☎757-9759

幼児の平均むし歯数は県平均より多い！

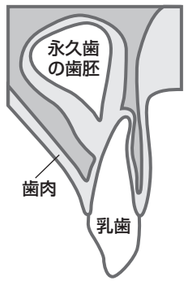
◆幼児のむし歯の実態

市の平成19年度の１人平均むし歯数は、１歳６か月児が０・18本（県０・08本）、３歳６か月児が１・５本（県０・95本）で、いずれも県平均より多くなっています。



◆実は大変！乳歯のむし歯

乳歯の根の下の歯ぐきの中では、生える前から永久歯が成長しています。そのため、乳歯がひどいむし歯になると、永久歯のエナメル質（歯の表面を覆っている硬い組織）などの形成が不完全になります。また、むし歯が原因で抜歯をすると、かむことがうまくできず体重が増えなかったり、口の周りの機能の発達が遅れたりするなど、「歯」だけの問題でなく、言葉やあごの力などから成長まで全体への影響が出てきます。



永久歯の歯胚と乳歯の位置

◆歯の手入れのスタートは歯の生え始めから

下の歯が生えてきたら、ガーゼなどで歯のお手入れを始めましょう。さらに、上の前歯が生えたら、最低１日１回きちんと磨いてあげることが大切です。

《仕上げみがきのコツ》

①歯みがきの方法は、親のひざに子どもの頭を乗せてみがく「寝かせみがき」が、口の中がよく見えて効果的です。

②歯垢（しこう）がたまりやすい場所は、歯と歯肉の境目、歯と歯の間、奥歯のかむ面、上の歯の裏側です。みがき残しがないように、みがく順番を決めて行いましょう。

③子どもの機嫌が良いときを見計らって、楽しくきちんとみがいてあげましょう。

④歯ブラシは刷毛部が小さくて毛先が短めのものを選びましょう。

⑤歯と歯の間のむし歯予防のために、デンタルフロスを使用しましょう。

〈仕上げみがきの例〉

近十日町警察署長から賞状を授与される小野塚支部長

松之山地域で交通死亡事故「0」の日3,000日達成記念式典

松之山地域では、合併前の平成13年４月29日から約８年２か月の間、交通死亡事故が発生せず、７月16日㈭午前０時に交通死亡事故「0」の日3,000日を達成しました。この3,000日を節目として、今後もより一層の交通安全を推進していくため、７月17日㈮、松之山体育館で記念式典が開催されました。式典には、地域内の小・中・高生を含め約500人が参加。十日町地区交通安全協会松之山支部の小野塚支部長は、「3,000日はあくまで通過点。4,000日、5,000日と１日でも永く続くよう努力していきます」と決意を述べました。アトラクションの陸上自衛隊第12音楽隊記念演奏会では、「天地人オープニングテーマ曲」などが演奏され、観客は熱心に聞き入っていました。

まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757-3112）へ、気軽にお寄せください。

tokamachi topics

宝木塚・十日町子ども会夏交流会

７月19日㈰・20日（海の日）の２日間、今年で第12回目を迎えた葛飾区立宝木塚小学校の子ども会と十日町市の子ども会との交流会が行われました。夏の交流会は十日町と東京で毎年交互に行われ、冬は宝木塚小学校の子どもたちが十日町に来てスキーの体験交流を行っています。１日目は松之山の大厳寺高原や美人林を見学し、２日目は川西ナカゴグリーンパークでパターゴルフをして交流を深めました。どしゃぶりの雨に見舞われた場面もありましたが、都会では体験することができない、広大な自然の中での体験交流を楽しみながら交友を深めました。

あせる気と アクセル抑え エコの夏

７月22日㈬、妻有ショッピングセンター駐車場で夏の交通事故防止運動出発式が行われました。出発式には、十日町地区交通安全協会のほか、西保育園園児、ミス十日町雪まつりが出席。西保育園園児たちは、「飲酒運転はしないでね。私たちを乗せるときはチャイルドシートに乗せてください」と、家族に向けて元気に交通安全メッセージを発表しました。また、ミス十日町雪まつりの阿部さんと進村さんが１日交通安全大使に任命され、事故撲滅を訴えました。

GUIDE お知らせ・ガイド

市役所 TEL 757-3111

催し講座

なかさと盆踊り大会

帰省中の友人や親せきを誘って盆踊りを楽しみませんか。●**日時**＝８月16日㈰午後８時～９時30分●**会場**＝ユーモール駐車場※雨天の場合はユーモール大広間●**問合せ**＝中里公民館（☎763－2493）

きらきら天体観測隊

天の川や夏の星座など星空を観察しましょう。●**日時**＝８月20日㈭午後８時～９時30分●**集合場所**＝吉田クロカンハウス前●**対象**＝小・中学生と兄弟姉妹、保護者●**参加費**＝無料●**持ち物**＝懐中電灯●**申込み・問合せ**＝８月17日㈪までに吉田公民館（☎752－2874）

上野しちんちまつり

【第45回上野大仮装大会】●**日時**＝８月26日㈬午後７時～●**会場**＝旧ＪＡ十日町上野支店付近**【ザ・しちんちまつり】**●**日時**＝８月27日㈭午後７時30分～●**会場**＝上野諏訪神社境内●**問合せ**＝市観光協会川西支部（☎768－4951）

清田山自然運動公園まつり

水中宝探しやうなぎのつかみ捕りなどイベント盛りだくさん！●**日時**＝８月15日㈯午前10時～午後２時30分●**会場**＝清田山キャンプ場●**問合せ**＝市観光協会中里支部（☎763－3168）

ベルナティオ夏まつり

盆踊りや夜店、打ち上げ花火などを楽しみませんか。●**日時**＝８月22日㈯午後６時30分～９時20分●**会場**＝ベルナティオフォーラムセンター前●**出演**＝十日町市伝統芸能協会●**問合せ**＝ベルナティオ夏まつり実行委員会（☎758－4877）

認知症予防講演会

●**日時**＝９月12日㈯午後２時～●**会場**＝水沢公民館●**入場料**＝無料※会場の都合上、事前に人数などをご連絡ください●**講師**＝有田医師（中条第二病院）●**申込み・問合せ**＝地域包括支援センターつまりの里（☎758－2324）

キナーレ体験工房館 9・10月の着付け教室

●**日時**＝９・10月の毎週木曜日午後１時30分～３時30分●**参加費**＝１回500円※着物一式持参（有料貸し出しあり）●**定員**＝10人（当日受付可）●**会場・問合せ**＝キナーレ（☎752－0117）

川っぺり音楽祭

清津川のせせらぎを聞きながらの野外音楽祭です。●**日時**＝８月15日㈯午後６時～９時15分●**会場**＝清津川フレッシュパーク●**入場料**＝無料●**問合せ**＝高橋（☎090－4537－9472）

浴衣で演奏 夕涼みコンサート

吹奏楽団・十日町ジュニアウインドアンサンブルが風情豊かに演奏会を行います。●**日時**＝８月22日㈯午後６時～●**会場**＝きものの広場公園（クロス10前）●**入場料**＝無料●**曲目**＝「手紙」ほか●**問合せ**＝片桐（☎757－9980）

新潟県難病相談支援センター 医療講演会・交流会

難病について学び、理解を深めませんか。講演会終了後には個別相談会と交流会を行います。個別相談会は事前の申込みが必要です。●**日時**＝９月６日㈰午後１時30分～４時20分●**会場**＝千手中央コミュニティセンター●**入場料**＝無料●**内容**＝講演「パーキンソン病の理解と最新治療」小池亮子医師（国立病院機構西新潟中央病院神経部長）、講演「パーキンソン病とともに生きて」滝沢勝枝氏（全国パーキンソン病友の会新潟県支部前幹事）●**申込み・問合せ**＝８月31日㈪までに難病相談支援センター（☎025－267－2170）

『糖尿病予防』ワークショップ

“Yes we can Change!”
できることから始めよう！

どなたでも気軽においでください。

日時　９月５日㈯　正午～午後４時

●**会　場**　クロス10　●**入場料**　無料

元気いきいきライフ
応援のつどい（午後１時30分～）
笑って学べるミニ講座
「糖尿病　知れば知るほど…」（仮題）
アトラクション
「お家で簡単エクササイズ！」
特別講演
「やせる心理学！
リバウンド知らずの快適ダイエット」
講師：岡嵜順子氏
（予防医学心理学研究室代表）

このほか、相談・展示コーナーもあります
●**問合せ**
十日町地域振興局健康福祉部
（十日町保健所）地域保健課　☎757-2401

金子 平 クラリネットリサイタル

両親が市内出身で、08ミュンヘン国際音楽コンクール３位入賞を果たしたクラリネット奏者・金子平さんが記念リサイタルを行います。●**日時**＝８月22日㈯①午後２時～（開場１時30分）②午後６時～（開場５時30分）●**会場**＝千手中央コミュニティセンター●**入場料**＝各回3、000円（学生は2、000円）●**曲目**＝「幻想小曲集

作品73」「クラリネットのためのソロ」ほか●**チケット取扱い**＝中央公民館、各地区公民館●**問合せ**＝ミュージック・ハーツ（☎0493―34―3255）

震災フェニックス チャリンコ魚沼産ジャズ講談

ジャズと講談のコラボレーションです。●**日時**＝9月10日㈭午後7時～（開場6時30分）●**会場**＝長泉寺（中条上町）●**入場料**＝前売り一般1、000円、中・高生500円（いずれも当日500円増し）●**演目**＝「赤とんぼみつけた」●**問合せ**＝魚沼文化自由大楽実行委員会（魚沼市小出郷文化会館内☎025―792―8811）

おもしろ天文学 最新映像で観る宇宙の神秘

●**日時**＝8月23日㈰午後1時～●**会場**＝ベルナティオフォーラムセンター●**参加費**＝500円●**講師**＝松浦直人さん（宇宙航空研究開発機構）●**問合せ**＝ベルナティオ営業企画グループ（☎758―4877）

第2回平和展

平和や憲法について考えましょう。●**日時**＝8月22日㈯午前10時～午後5時●**会場**＝松之山自然休養村センター●**入場料**＝無料●**講演会（午後2時～）**＝「ずっとこれからも『戦争をしない国』でいられるのか？」小森陽一氏（東京大学教授）※パネル展示、戦時中食体験コーナーもあります●**問合せ**＝九条の会松之山・小見（☎596―3369）

津南中等教育学校 オープンスクール

昼食にカレーライス（無料）を用意しています。気軽に参加してください。●**日時**＝8月29日㈯午後0時20分～受付●**内容**＝授業参観、授業体験（小学生対象）、説明会、部活動見学など●**会場・問合せ**＝津南中等教育学校（佐藤・鈴木）（☎025―765―2315）

GUIDE 募集

中条病院・中条第二病院 看護師・准看護師募集

中条病院・中条第二病院では、看護師・准看護師を募集しています。見学・説明は随時受け付けています。勤務形態など気軽に問い合わせてください。●**申込み・問合せ**＝JA新潟厚生連中条病院（☎757―3018）

公営住宅入居者募集

●**募集期間**＝8月13日㈭～27日㈭※申込み条件の詳細は問い合わせてください●**申込み・問合せ**＝克雪維持課建築住宅係（☎757―9935）

募集住宅		建設年度	構造	間取り	家賃（円／月）	募集戸数
十日町地域	谷内丑住宅	H7年度	鉄筋コンクリート造3階建	6帖3室、DK	23,400～34,800	1戸
松代地域	善宗塚住宅	S51年度	簡易耐火造3階建	6帖1室、4.5帖2室、DK	11,800～17,600	3戸

コモ市フォトコンテスト

コモ市のチェルノオッビオ写真クラブ主催のコンテストです。●**応募規定**＝①テーマは自由②未発表の作品（プロ・アマ不問）③24㎜×36㎜のスライド写真（映写用・投影用でプラスチックフレーム・ガラスなし）④1人4点以内⑤版権は主催者に帰属●**応募方法**＝住所・氏名・電話番号・題名を明記した用紙を作品に添付し、持参または郵送●**申込み・問合せ**＝9月10日㈭（必着）までに十日町・コモ姉妹都市交流協会（商工会議所内☎757―5111）

「茂美会」会員募集

ボケ防止に、気軽に踊ってみませんか。●**練習日時**＝毎週水曜日午後1時30分～3時30分●**対象**＝民踊をしたい初心者●**会場・申込み・問合せ**＝水沢公民館（☎758―3101）

GUIDE スポーツ

新潟県スポーツフェスティバル中越地区大会

開催日・会場など詳細は問い合わせてください。●**期間**＝8月23日㈰～11月1日㈰●**会場**＝中越管内各地●**種目**＝ソフトバレーボール、女子ソフトボール、ラージボール、卓球、ターゲットバードゴルフ、年齢別ソフトテニス、年齢別バドミントン、インディアカ、女子バレーボール、ワンバウンドバレーボール、ユニバーサルホッケー、ラケットテニス、壮年野球※種目ごとに申込み締切りが違いますのでご注意ください●**申込み**＝市総合体育館●**問合せ**＝スポーツ振興課（☎752―3103）

十日町テニス協会 硬式テニス講習会

社会人の初心者を対象としたテニス教室です。初めての人や久しぶりにテニスをしたい人など、いっしょに楽しみませんか。●**日時**＝9月1日㈫～10月13日㈫の毎週火曜日午後7時30分～9時30分※9月22日を除く●**会場**＝市総合運動公園●**参加費**＝3、000円（当日持参）●**定員**＝10人●**申込み・問合せ**＝9月1日㈫までに十日町テニス協会・横田（☎752―2495）

新潟アルビレックスBC ホームゲームご招待

2009年シーズン対信濃グランセローズ戦にご招待します。●**日時**＝8月29日㈯午後1時～●**会場**＝笹山野球場●**定員**＝10人（申込み多数の場合抽選）●**申込み方法**＝往復はがきに氏名・住所・連絡先・「8月29日観戦希望」を明記のうえ郵送※

1枚につき1人まで有効●**申込み・問合せ**＝8月21日㈮（当日消印有効）までに㈱新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ（〒950―0932新潟市中央区長潟570ハードオフエコスタジアム新潟内☎025―250―5539）

GUIDE その他

全国消費実態調査にご協力をお願いします

9～11月の3か月間にわたり、全国消費実態調査が実施されます。この調査は、国民の生活実態を家計の所得・消費・資産の3面から総合的に把握するために行われます。調査の結果は、国や地方自治体が行う各種経済・社会諸施策や、研究機関などで行う消費・経済分析のための貴重な基礎資料となります。調査員が皆さんのお宅に伺いましたら、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。●**調査対象予定地域**＝島の一部、松口、三桶、沢口、観音寺、古戸、猪之名、坂下、藤内名●**問合せ**＝総務課文書統計係（☎757―9913）

集会施設・公園などに木を植えませんか

集会施設や公園などの植樹用の苗木を配布します。苗木の樹種・規格など詳細は問い合わせてください。●**申込み・問合せ**＝農林課林政農災係（☎757―9917）

珠算・暗算検定試験 段位認定試験

●**試験日**＝11月1日㈰●**申込み期間**＝8月24日㈪～9月18日㈮（必着）●**申込み・問合せ**＝申込み期間内に、申込書（問合せ先に配置）に受験料を添えて十日町商工会議所（☎757―5111）

寄付ありがとう

7月25日届出分まで(敬称略)

●**とおかまち応援寄附金へ**＝入澤ユカ（東京都江東区）滝澤公二（岐阜県可児市）和田朝治（岡山県岡山市）星久人（東京都世田谷区）田辺典子（埼玉県さいたま市）
●**社会福祉事業へ**＝㈲宮幸酒店（車いす1台）
●**博物館へ**＝池田宏（中条上原）
●**情報館へ**＝保坂増栄（田中町）小池佑季（小千谷市）赤坂直美（神奈川県横浜市）斎藤三枝子（埼玉県久喜市）長谷川清（栃木県宇都宮市）十日町市・中魚沼郡歯科医師会（本町3）㈱フラワーホーム（中町）新潟市歴史博物館（新潟市中央区）南魚沼市教育委員会（南魚沼市）日本貨幣商協同組合（東京都港区）

8月は滞納整理強化月間

市税の滞納を一掃するため、差押え（給与・預貯金・生命保険・不動産など）を強化します。

市では、納期内に納付していただいている大半の納税者の皆さんとの公平性及び税収確保のため、納税通知書や督促状を送付しても早期完納に向けた計画や納付がなく、何も相談のない滞納者には**厳しい姿勢で滞納処分を実施**しています。

特に8月は滞納一掃のため、より早く、より厳しく差押えを実施しますので、早期の納付をお願いします。

なお、納付することがどうしても困難な場合は、至急、税務課管理収納係までご相談ください。

●**問合せ**　税務課管理収納係　☎757-3113

引き揚げ者の皆さんへ

税関では、終戦後の混乱期に戦地から引き揚げてきた皆さんが、当時国内に持ち込むことができず税関などに預けた通貨や証券などを返還しています。心当たりのある人は、上陸地が新潟以外でも、気軽に問い合わせてください。本人だけでなく家族でも問合せができます。実際に届けたかどうか不明の場合でも、調査ができることもありますのでご相談ください。●**問合せ**＝新潟税関支署統括監視官第2部門（☎025―244―9314）※電話受付は平日の午前9時～午後4時30分

困っていませんか職場のトラブル

労働条件の一方的な不利益変更や急な雇い止め、いじめなどの個別労働紛争は、企業内での自主的解決が基本となりますが、第3者に委ねた方が円滑な解決につながる場合もあります。新潟労働局では、紛争解決援助のため、情報提供や助言などを無料で実施しています。トラブル解決にご利用ください。●**問合せ**＝十日町総合労働相談コーナー（☎752―2079）

あすこだね

▼先日、松代地域と活発な交流が続いている世田谷区の区民まつりに参加してきました。冬の新年子どもまつりにも何度か取材に行きましたが、世田谷区を訪れていつも感じるのは人の多さです。人口の多い東京23区の中でも最多の約83万人ですので、お祭りともなるとすごい熱気。人気の催しは長蛇の列となり、お昼時には何を食べるにも並ばないと食べ物にありつけません。都会と田舎のどちらが暮らしやすいのかは人それぞれですが、私には都会の水がどうも合わないようで現在に至っています。▼大地の芸術祭も中盤にさしかかり、ますます観光客が増えてくると思います。訪れる人たちに田舎の良さを感じてもらえるように、親切な対応を心がけ、もてなしの気持ちをもって接したいものです。

（佐）

▼週末、パスポートを片手に芸術祭の作品をいくつか回ってきました。テレビや新聞でも連日報道されているおかげか、県内のみならず県外ナンバーの車をたくさん見かけました。観光客が楽しそうに鑑賞しているのを見るとありがたく思います。何よりも、各作品の受付や施設内にあるカフェで実に楽しそうに接客する地元の人たち、特に高齢者の生き生きとした笑顔が印象的でした。▼ついに総選挙が30日㈰に行われます。政権選択選挙と報道されているとおり、日本の未来を大きく左右する大切な選挙です。十日町市は県内でも投票率が高く、政治への関心が高い住民が数多くいます。貴重な1票を放棄することなく投じましょう。

（ふ）

■発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町３丁目３番地 TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635
E-mail t-somu@city.tokamachi.lg.jp URL http://www.city.tokamachi.niigata.jp ■編集/総務課広報広聴係

携帯サイト

ジュニア芸術祭 50

倉俣小学校

おはながさいたよ

鈴木瞳さん（1年）

かわいいおはながさいたよ。わたしとおともだちが、はっぱのうえにすわっているよ。そうしたら、どうぶつさんもあそびにきたよ。

ミニロボくん

鈴木鼓拍さん（2年）

すぎぼっくりや木のえだなど、たくさんある材料を、1こずつつけるのがたいへんでした。とくちょうは、じゅうがいっぱいついて、かっこよくなったところです。

へんな城

島田颯太さん（3年）

このお城は、上の階から下の階へビー玉が通ります。ビー玉が通れないと思っても、通れるところがいいです。ぼくもビー玉になってこの城に入りたいです。

にじいろの世界

竹藤理子さん（4年）

私は、はじめに、ぐにゃぐにゃの線やぎざぎざの線を引いて、そこから想ぞうできるものをかきました。私は、こんなにじの世界に行ってみたいです。

グラウンドは気持ちいー

鈴木涼太さん（5年）

ぼくはグラウンドで遊ぶことが大好きです。サッカーや日なたぼっこをすると気持ちがいいです。

図工室からの景色と自分

鈴木拓海さん（6年）

指の太さや曲がり具合を工夫しました。背景を見た感じそっくりにかけるように工夫しました。

市民の動き

■人　口　60,920人（－2）男　29,817人（－2）女　31,103人（±0）
■世帯数　20,010世帯（+26）　7月末現在（　）は前月からの増減